

=====2022.08.15

専修学校の「いま」を知る あなたの「未来」がここにある

専修学校 #知る専 メールマガジン 第26号

=====

※本メールマガジンは、事務局に情報提供のご依頼をいただいた方及びご登録いただいた方に送付しています。お心当たりのない方は、事務局までご一報ください。

本メールマガジンでは、主に専修学校や中学校・高等学校の教職員の皆様を対象に、有識者によるリレーコラムや各種イベント情報、ポータルサイトに掲載した新着情報、専修学校宛に発出した主要な通知・事務連絡をはじめとする行政情報など専修学校教育に関する情報の発信を行うために、不定期（月1～2回程度）に発信する予定です。

<<< 本日の配信内容 >>>

■知る専コラム

企業の経営者から見た、専門学校のごさとは？（(株)ムーブネクスト代表取締役 五藤幹也氏）

■文部科学省からのお知らせ

1. 令和4年度職業実践専門課程及びキャリア形成促進プログラムの推薦等依頼について

■全国の専門学校の取組のご紹介

◆高専接続実証授業を実施しました（一般社団法人福岡県歯科医師会立福岡歯科衛生専門学校）

=====

■#知る専コラム

企業の経営者から見た、専門学校のごさとは？（(株)ムーブネクスト代表取締役 五藤幹也氏）

現在、私は中小企業の経営者として実務に携わりながら、今年の4月から1週間に1コマだけ、東京都内の観光系の専門学校において、組織マネジメントや地域マーケティングに関する講義を行っています。たまたま、専門学校に講義を行う先生として携わるようになった企業の経営者から見て、「専門学校はここがすごい」と感じた点が3つあります。

1つ目は、学生のみなさんのとても自然な挨拶や礼儀正しさです。充実した職業人人生を送るためには、仕事の遂行能力が高いだけでは不十分で、人間関係やコミュニケーション能力も養い、他者理解・相互理解を経て、関係者を適切に巻き込みながら業務を遂行していくことが求められます。そのためにも、挨拶をはじめとして、相手への敬意を示す礼儀正しさを養うことが大切です。専門学校では、このような職業人としての基礎をしっかりと養うという考え方を大切にしているため、卒業後すぐに職業人として活躍できる能力を獲得できる可能性が高いと思います。個人的に、弊社に採用したい／近い将来仕事を一緒にしてみたいと思う学生さんも多数います。

2つ目は、将来に対して明確な目標を持つ志の高い学生が極めて多いことです。専門学校に入学する前の段階で、卒業後の進路希望イメージが比較的明確なため、日々の講義等への参画度合いも極めて積極的だと感じます。将来の職業選択のイメージや人生の目標が見えづらい高校生のみなさんは、一度専門学校の学校見学会にも足を運んでみると良いのではないかと思います。

3つ目は、教員（実務家）が提供する教材や教育レベルの高さです。進路選択の際比較されることが多い大学は研究機関であり、研究推進という観点から幅広い学問について探究することができます。しかし、研究対象となる事象を一般化したり抽象化されたものを学ぶことが多く、学んだことを実際の社会の課題等に当てはめようとする、具体的ですぐに実行可能な解決策を導きづらい学問領域も多く存在します。理論の構築も大切ですが、その理論に基づいて具体的に実践できなければ絵に描いた餅になってしまう可能性もあります。いっぽう、専門学校で学ぶ内容は、現場の第一線で活躍している実務家教員が、実際の現場で直面した事例を整理し体系化し、どのように対応すべきかについて講義したり、具体的な仮説・体験・検証型学習を設計しているので、具体的ですぐに実行可能な解決策を導く能力を身につけることができます。そして、実務家教員のみなさんの活躍を間近に見ることができるので、将来の自分のなりたい姿を一層明確にすることができる機会が多く存在すると思います。

このように専門学校のすごさを3つ挙げましたが、他にも素晴らしい点がたくさんあります。本稿で全てを列挙することはできませんが、専門学校への進学を考えている学生や保護者のみなさんはもちろんのこと、選択肢にすら入っていないみなさんも、将来の職業選択のきっかけや真に豊かな人生を送るためのヒントを得ることができるかもしれません。

百聞は一見に如かず。ぜひ一度、お近くの専門学校の見学会などに足を運んでみてはいかがでしょうか？

五藤幹也 （株）ムーブネクスト代表取締役

大学在学中に理系学生向けベンチャー起業。大手コンサルティング会社を経て独立。複数のスタートアップ・中小企業も支援する。東京農業大学総合研究所客員研究員、大正大学地域構想研究所客員研究員。専門学校講師も務める。

=====

■文部科学省からのお知らせ

1. 令和4年度職業実践専門課程及びキャリア形成促進プログラムの推薦等依頼について

令和4年8月9日（火）に、令和4年度職業実践専門課程及びキャリア形成促進プログラムの推薦等依頼を発出したしました。

締切は、職業実践専門課程が令和4年10月31日（月）、キャリア形成促進プログラムが令和4年11月30日（水）になります。

手続きですが、所轄庁を通じて文部科学省に提出いただきますようお願いいたします。

【参考：職業実践専門課程について】

https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/senshuu/1339270.htm

【参考：キャリア形成促進プログラムについて】

https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/senshuu/1408442.htm

=====

■全国の専門学校を取組のご紹介

◆高専接続実証授業を実施しました（一般社団法人福岡県歯科医師会立福岡歯科衛生専門学校）

4月26日、福岡県立福岡講倫館高等学校で一般社団法人福岡県歯科医師会立福岡歯科衛生専門学校との高専接続実証授業を行いました。

この日は、高校1年生の生徒全員（約360名）が、初回の授業を受けました。授業は今後の対象校増加を視野に入れて製作した2本の動画（各15分）を中心とし、放映前後に福岡歯科衛生専門学校の専任教員が説明やまとめを行いました。動画のテーマは「こんなところにも関りがあったお口の事（スポーツ歯科医学、酸性飲料、口呼吸など）」と「歯科衛生士っていうステキなお仕事（歯科衛生士と歯科技工士のインタビュー）」です。

生徒たちのポートフォリオからは、「口の呼吸だけで、むし歯になる確率が高くなると聞いて驚いた」「歯科衛生士さんに限らず、どんな仕事でもコミュニケーション力が大事だと思うので高校生のうちにコミュニケーション力を身につけて社会に出て活躍できる人になりたいと思う」などの感想が見られました。

この授業は、文部科学省の「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」のうち、「専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発・実証」を受託する福岡歯科衛生専門学校と、協力校である福岡講倫館高等学校とが協力して実施したものです。

(<https://www.fcdh.ac.jp/monkashojigyo/index.html>)

「With コロナ/人生100年新時代における歯科衛生士養成専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発・実証事業」として、高校生を対象に歯と口の健康に対する興味・関心と自律的健康観を育むこと、歯科衛生士に関するキャリア教育を専門学校や関連企業・団体が連携して実施することによって主体的な進路の選択と将来設計に寄与することを目的としています。また、歯科衛生士養成専門学校進学後は非認知能力の育成を通じて中退者や早期離職者を減少させることを目標としています。今年度は高校生を対象とする健康教育のうち、1年生全員を対象とする全2回の歯科保健授業の実証を行います。なお、2回目の実証授業は9月16日に実施予定です。

■#知る専 Twitterについて

「専修学校 #知る専」は、Twitterでも毎週木曜日に情報を配信しています。
#知る専の最新情報を配信するとともに、アンケート企画など新しい取組を進めてまいります。
ぜひフォローをよろしくお願いいたします！

【#知る専 Twitter】

https://twitter.com/senshu_shirusen?ref_src=twsrc%5Etfw

本メールマガジンの配信停止を希望される場合は、

以下のお問い合わせから ご一報ください。 <https://shirusen.mext.go.jp/contact/>

★=====★

【専修学校 #知る専 事務局】

文部科学省 総合教育政策局 生涯学習推進課 専修学校教育振興室

<https://shirusen.mext.go.jp/contact/>

Web ページ : <https://shirusen.mext.go.jp/>

Twitter : https://twitter.com/senshu_shirusen

YouTube : <https://www.youtube.com/channel/UCzqZYCFzxM0zrfAHToeNVXA/featured>

★=====★